

付録 子どもたちと鹿島踊

ここでは、子どもたちからみた鹿島踊を、絵画や絵日記を通して紹介する。下の絵画は、真鶴町主催で毎年開催される絵画コンクールにおいて、令和元（二〇一九）年に教育長賞を受賞した作品である。真鶴町の貴船まつりでは、子どもの健やかな成長を願い、黄金柄杓や日形、月形から蒔かれるヨネ（※五色の切紙や笹）を子どもに振りかけるヨネマキの習慣がある（第一章第三節「真鶴の鹿島踊」より）。またこの時子どもが泣くと縁起が良いとされ、絵画でも、踊り手に抱かれた子どもが元気に泣いている様子が描かれている。

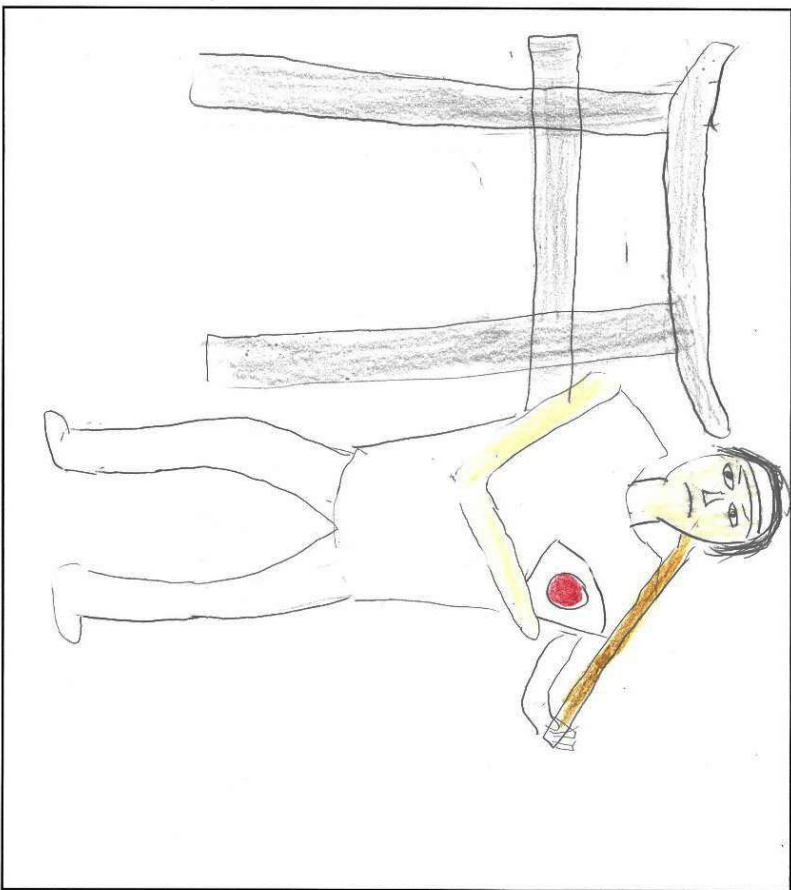
次頁からの八枚の絵日記は、本報告書刊行にあたり、小田原市の根府川鹿島踊保存会に所属する子どもたちに依頼したものである。根府川地域では、片浦小学校の児童たちが、課外授業の一つとして積極的に鹿島踊に参加しており、このことが、踊りの継承の大きな要素であるといえる。現在の踊り手である小学生だけでなく、かつて鹿島踊を踊った高校生も当時を思い出し、作品を寄せてくれた。

令和元年にはじまる新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各地の祭礼の多くが中止や規模縮小を余儀なくされている。本報告書で紹介した地域でも二年連続で祭礼や鹿島踊が中止となった。子どもたち、そして子どもたちに鹿島踊を教える大人たちにとって、二年の中断は継承の大きな痛手となった。そうした状況下で、子どもたちの記憶を記録として保存することには意義があると考え、本報告書では調査成果のひとつとして収録することを試みた。

（森戸日咲子）



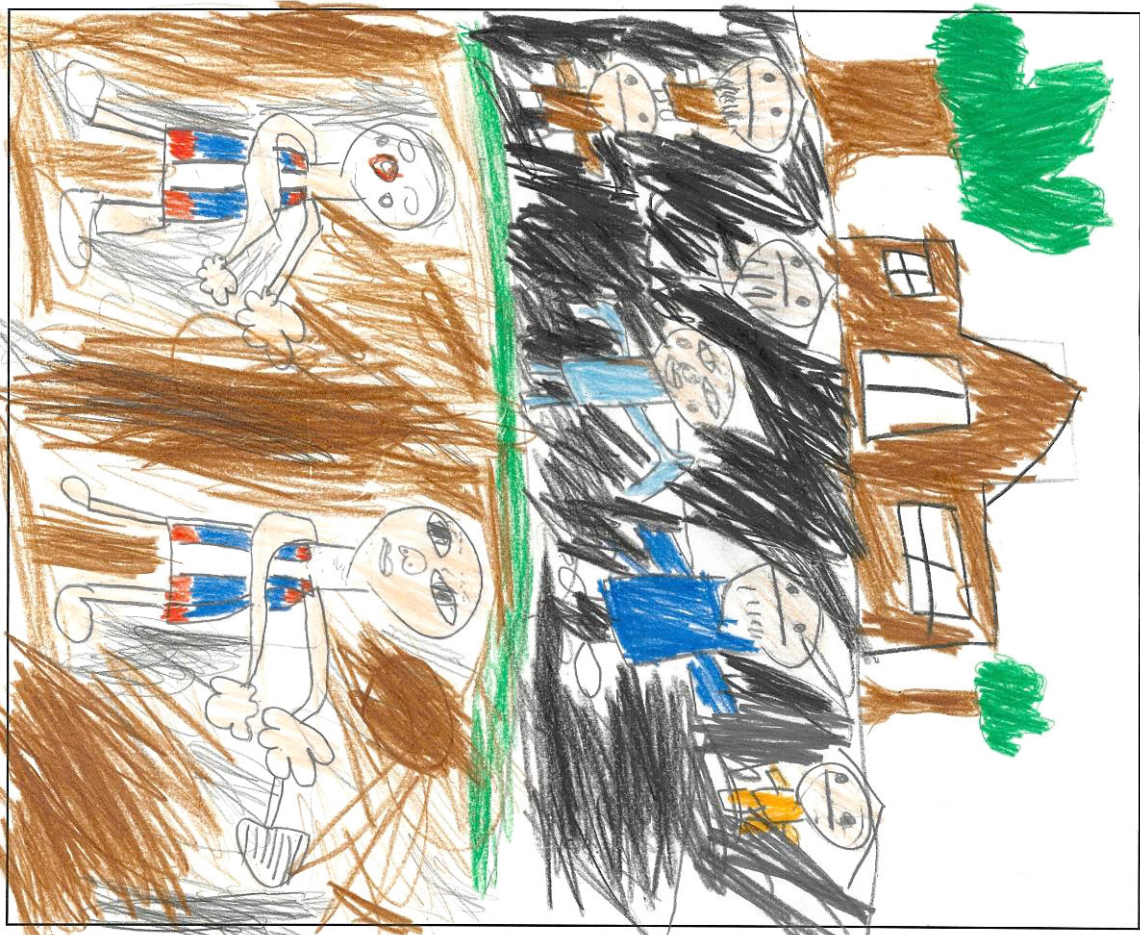
（令和元年真鶴町絵画コンクール 教育長賞受賞作品）



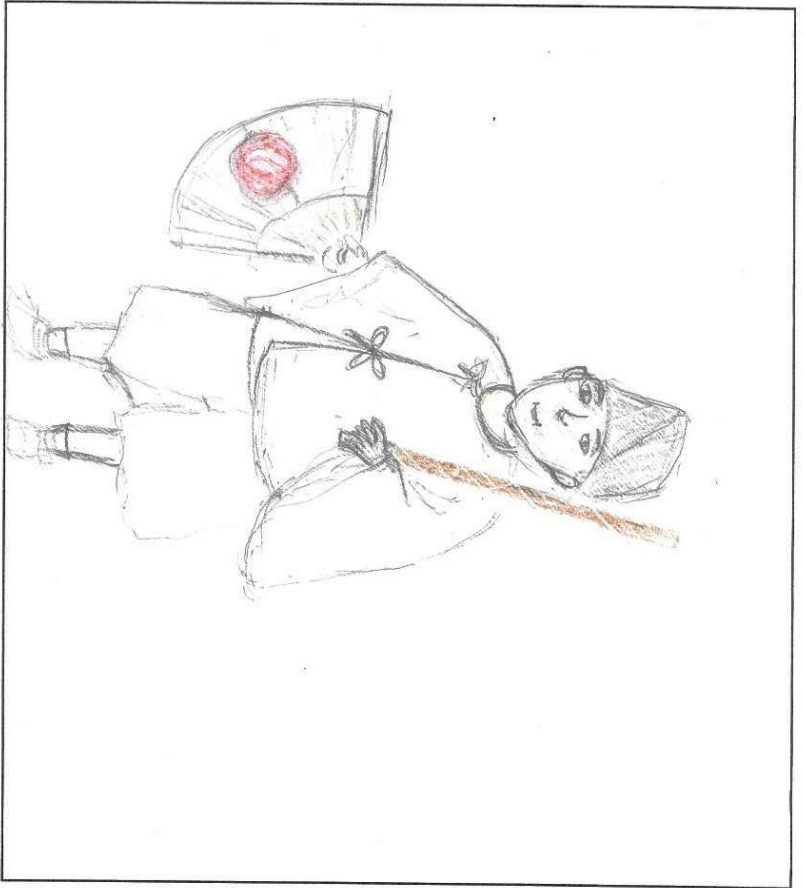
鹿島踊り 大出の鹿島也
 納め鹿島の二回舞大丸
 納め鹿島の時は高学年だ
 すが、白衣装者へ舞
 ます。例年7月第3回
 日に付られます。

6年1組 名前佐藤晴
 片浦学校

鹿島踊り



片浦 学校 4年 1組 名前 吉村 樹
 片浦 学校 4年 1組 名前 吉村 樹

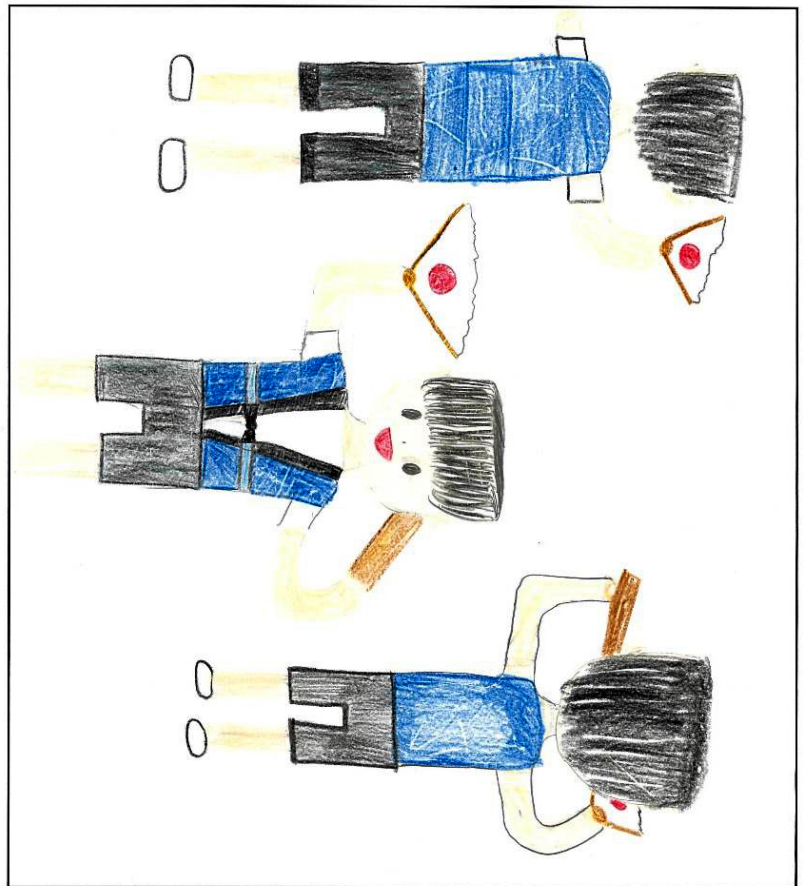


僕は最初鹿島踊りをするのが面倒臭くて大泣き思っていました。でもやっているとちにとんだんだん楽しくて嬉しくなりました。
 練習が終了後に比べて遊びタイムは楽しかったです。次がまた僕も行く予定です。

6年 1組 名前 加藤 琉聖

片浦小学校

鹿島踊りの思い出



初めて鹿島踊りを踊った一年生の時、そのふりまゝミミが足の動かし方を覚えるのが難しくかったです。でも、公民館でみんなの練習したり、昔から踊っている父とも年生だ、た兄にも教えてもらって踊れるようになりました。踊れるようになるとすごく楽しげで、鐘の音や歌に合わせて踊るととても楽しく踊れました。

6年 1組 名前 山下 想和

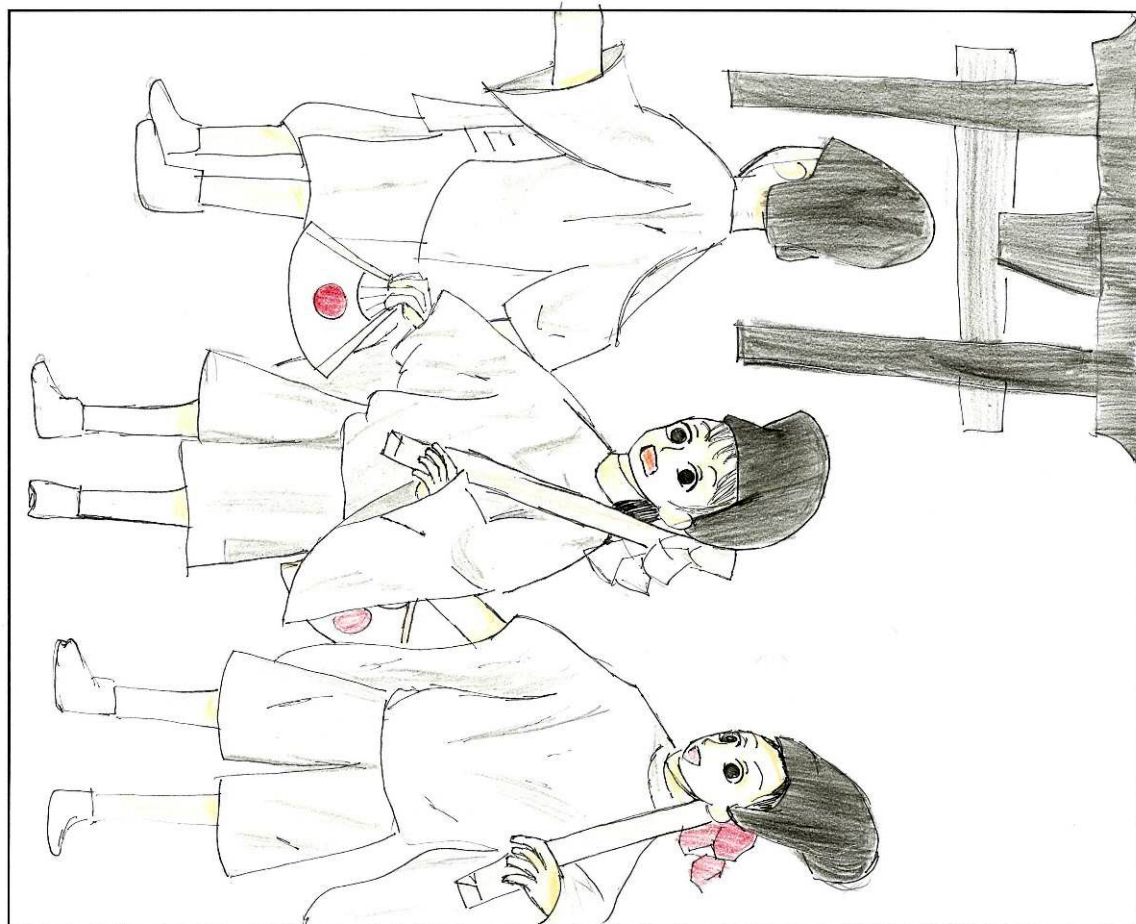
片浦小学校

鹿島踊り



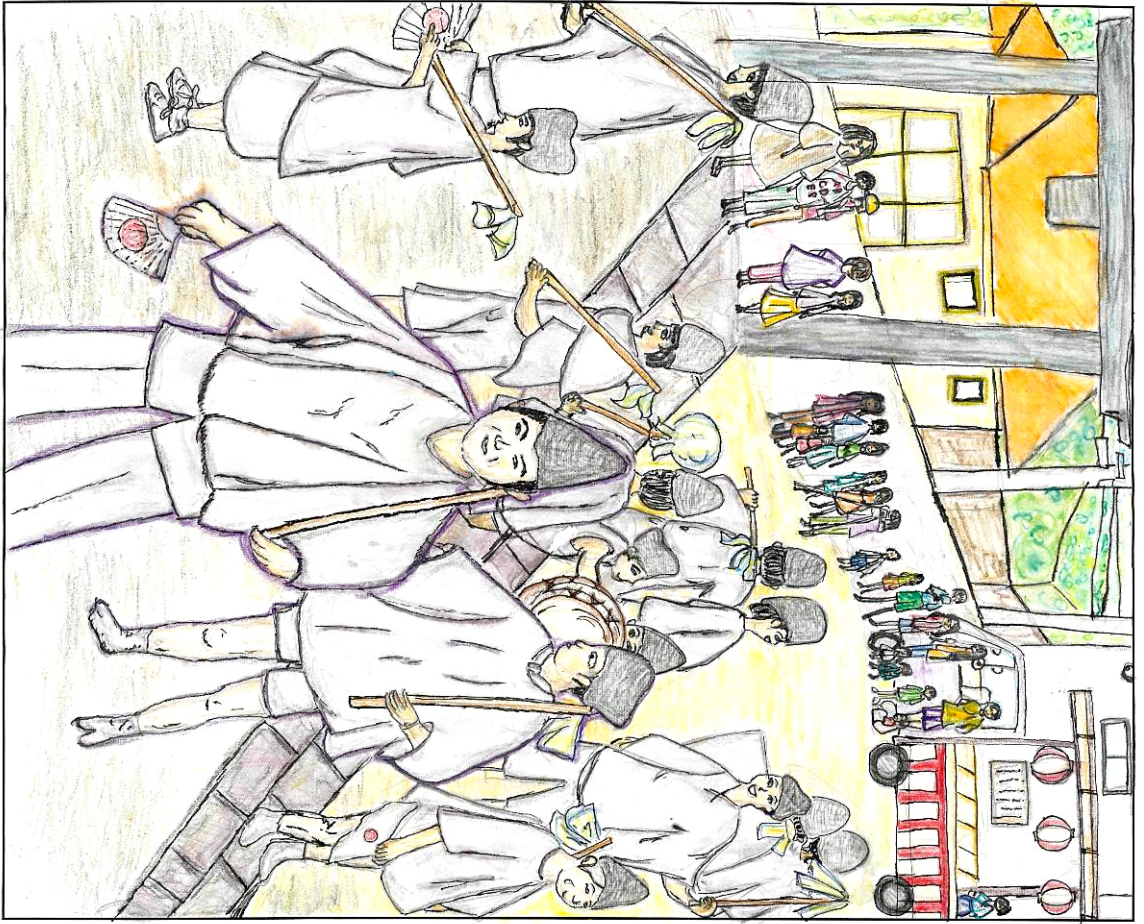
片浦 学校 6年 1組 名前 大澤 ななみ

全カゴドリ、たかしまおどり



片浦 学校 6年 12組 名前 仲真 美波

楽しか、たかしまおどり



片浦小学校 六年 組 名前 岸本 奈々

鹿島踊り



S高等学校 1年 組 名前 星 菜花

テーマ: 鹿島踊り

協力者一覧

本調査を実施するにあたり、次の皆様には多大なるご助力を賜りました。ここでお名前をご紹介させていただきます。ただくとともに、厚く御礼申し上げます。

【個人】

會田 高久
青木 功
青木 豊
浅田 一夫
浅田 操
高杉 貞男
内田 昭光
内田 正之
小沢 保
柏木 瑩子
柏木 豊
柏木 隆一
勝又 一夫
栢本 一郎
川島 光太郎

北村 秀夫
北村 満
小泉 秀徳
斉藤 一男
島袋 文雄
下田 正治
杉山 昇平
鈴木 浩章
鈴木 寧
鈴木 幸雄
高杉 貞男
高杉 聡二
高杉 昌志
高橋 虎蔵
高橋 茂雄
高橋 忠克
高橋 優治
西山 義之
中井 英雄
廣石 利成
廣石 計典
廣井 博直
廣石 博仁
福守 智快

二見 巖

二見 清司

松本 利夫

松本 信勝

松本 慶正

御嶽 公一

御嶽 典夫

宮崎 博文

矢子 昇

山崎 孝

山室 尚志

山本 由美子

(五〇音順、敬称略)

【団体】

石橋区の皆様

岩区の皆様

江之浦区の皆様

鍛冶屋鹿島踊り保存会の皆様

鍛冶屋区の皆様

貴船まつり保存会の皆様

米神鹿島踊り保存会の皆様

米神区の皆様

相州真鶴 貴船神社の皆様

根府川鹿島踊り保存会の皆様

根府川区の皆様

福浦区の皆様

福寿会の皆様

真鶴鹿島踊り保存会の皆様

門川区の皆様

吉浜鹿島踊り保存会の皆様

吉浜区の皆様

(五〇音順)

神奈川県民俗芸能記録保存調査報告書 第1集
「吉浜の鹿島踊」国庫補助事業（調査事業）報告書

かながわの鹿島踊〔吉浜の鹿島踊〕

発行日 令和4年3月11日

編集 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部文化遺産課

発行 神奈川県教育委員会

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

神奈川県庁東庁舎

印刷 野崎印刷紙器株式会社